

東北から世界を変えるスタートアップの登竜門

# SPARK!TOHOKU 2026 Startup Pitch

「DATERISE! 2026」  
Side Event

2026年9月5日(Sat.)  
@仙台国際センター 展示棟  
会議室1

## 出場者エントリー募集中!

東北発ICTスタートアップ創出・育成のため、東北の自治体・大学・企業・金融機関等の連携により開催している学生・若手起業家向けのピッチイベントです。総務省及び国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT)が主催する全国規模のピッチイベント「起業家甲子園」(学生部門)、「起業家万博」(若手起業家部門)の東北連携大会として開催します。

🏆最優秀賞(NICT賞)特典

総務大臣賞、NICT理事長賞のほかパートナー企業特別賞獲得に挑む全国大会「起業家甲子園」・「起業家万博」への出場権獲得! \*1

エントリー締切 2026年7月17日(Fri.)\*2

主な出場メリット\*3

- ① 著名なVC(ベンチャーキャピタリスト)へのプレゼン機会
- ② 協賛企業等の各賞獲得と交流・マッチング機会
- ③ ブラッシュアップセミナー、個別メンタリングによるビジネスプランのブラッシュアップ機会

▼WEBサイト▼



▼応募フォーム▼



応募に当たっては、必ず「『SPARK!TOHOKU 2026 Startup Pitch』募集対象及び申込方法等」及び「『SPARK!TOHOKU 2026 Startup Pitch』応募規約」をご確認ください。

主催：SPARK!TOHOKU 実行委員会

\*1 「起業家甲子園」・「起業家万博」への最終的な出場可否は、令和9年2月開催予定のICTメンター会議において決定されます。  
\*2 エントリーしたのち、応募資料等(ビジネスプランの概要がわかるスライド及び追加資料)の提出締切は7月24日(Fri.)です。  
\*3 その他の出場メリット及び詳細は、裏面をご確認ください。

## 出場メリット

- ◇ ICTメンターによるプロ視点からのICTスタートアップ支援、事業化促進の機会の獲得  
(ブラッシュアップセミナー、メンタリング等を含む)
- ◇ 著名なVC (ベンチャーキャピタリスト/審査員) に対するプレゼン機会の獲得
- ◇ 各賞獲得による知名度の向上・副賞の活用
- ◇ 協賛・観覧企業等との交流・マッチング機会や資金調達機会の獲得
- ◇ 国内外の大規模展示会への出展機会の提供 (「起業家万博」出場者対象/予定)
- ◇ 歴代の「起業家甲子園」・「起業家万博」出場起業家等との交流ネットワークへの参加  
(「起業家甲子園」出場予定者対象/予定)

6月9日 (Tue.)

エントリー募集開始(個別相談可)

7月17日 (Fri.)

エントリー締切

7月24日 (Fri.)

応募資料等締切

8月上旬

SPARK!TOHOKU 2026 Startup Pitch

出場者決定

8月中旬

ピッチイベント出場者向け  
ブラッシュアップセミナー開催

9月5日 (Sat.)

SPARK!TOHOKU 2026 Startup Pitch開催  
\*仙台市主催「DATERISE! 2026」内にて

9月～2027年2月頃 (予定)

NICT ICTメンター(庄子氏・保科氏)による  
NICT賞受賞者へのメンタリング支援

2027年3月 (予定)

「起業家甲子園」開催 (東京)  
「起業家万博」開催 (東京)

## 募集対象

### 【学生部門】 (起業家甲子園対象)

- ・東北地域に所在する学校に通学する学生、学生のみで構成されるチーム。
- ・ICT(情報通信技術)を利活用したビジネスプランであること。
- ・起業家甲子園での発表時点で最低限でもプロタイプレベルの実装済みであることが望ましい。

### 【若手起業家部門】 (起業家万博対象)

- ・事業拡大等に意欲があり成長志向が強く、概ね過去3年以内に新規事業を開始し資金調達を目指している、又は概ね今後1年以内に新規事業の開始を目指している等の東北地域に本社が所在する企業。

## 審査・選抜の視点

<大前提> ICTを利活用した自分のアイデアを形にして世の中に広めていきたい、自分の技術を活用して世の中に広めていきたいという意欲がある学生、若手起業家

- I. 経営(代表)者が人として魅力的か、意志力・伸びしろはあるか
- II. 魅力的な事業領域か ●市場の規模は大きいのか ●成長が期待できるか  
●将来的にグローバルにスケールできる見込みがあるか
- III. 勝てる戦略か ●独自技術・アイデアがあるか ●顧客理解の深さと事業適合性  
●事業計画に実現可能性があるか
- IV. 地域の「特色」「課題」「シーズ(ディープテック領域等)」のいずれかを活用したビジネスか



2025NICT賞・「起業家甲子園」出場  
服部 悠大氏 (BearBell)



2025NICT賞・「起業家万博」出場  
五十嵐 理香氏 (株式会社薬)



令和7年度起業家万博 総務大臣賞受賞!  
写真左: 林芳正総務大臣、写真右: 五十嵐氏

## 【ICTメンターとは?】

NICT「ICT Mentor Platform」にて、ICT企業やベンチャーキャピタル、ベンチャー経営者等のプロフェッショナルで構成され、熱意ある起業家候補・ICTスタートアップをサポートし、事業化を促進します。



説明詳細/ICTメンター  
プロフィール一覧

## 東北地区担当ICTメンターご紹介



庄子 素史氏

株式会社CS-C  
取締役COO  
ローカルビジネス  
事業本部長



保科 剛氏

株式会社T  
代表取締役

## 【主催】SPARK!TOHOKU 実行委員会

仙台市、会津若松市、郡山市、滝沢市、八幡平市、青森市、山形県、国立大学法人東北大学、公立大学法人会津大学、エイチラス株式会社、一般社団法人事業創発研究会DigiBiz みやぎ、一般社団法人EO North Japan、フォーアイディールジャパン株式会社、国立研究開発法人情報通信研究機構 (NICT)、東北総合通信局

【共催】東北情報通信懇談会、秋田県、青森商工会議所、国立大学法人弘前大学、国立大学法人岩手大学、国立大学法人秋田大学、国立大学法人山形大学、公立大学法人岩手県立大学、公立大学法人秋田県立大学

【後援】東北財務局、宮城県教育委員会

【協力】仙台・東北スタートアップ・エコシステム・コンソーシアム、  
みちのくアカデミア発スタートアップ共創プラットフォーム(MASP)

【協賛】アイリスオーヤマ株式会社、株式会社青森みちのく銀行、株式会社秋田銀行、いわぎん事業創造キャピタル株式会社、株式会社NTT ドコモ東北支社、NTT 都市開発株式会社、株式会社海外通信・放送・郵便事業支援機構、KDDI 株式会社、株式会社七十七銀行、生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合、ソフトバンク株式会社、株式会社東邦銀行、東北電力株式会社、株式会社三菱UFJ 銀行、株式会社山形銀行、山形新聞

# SPARK!TOHOKU2026 Startup Pitch

【お問い合わせ先】

東北総合通信局 情報通信連携推進課

☎ 022-221-0712、9578

✉ suishin-toh@ml.soumu.go.jp